



杉並区立小中一貫教育校

# 杉並和泉学園

新 泉 和 泉 小 学 校 / 和 泉 中 学 校

令和3年12月1日  
学園だより No.74  
学園長 田中 稔

## みんなのしあわせを創る杉並の教育

中学部副学園長 畠山 宏樹

11月1日(月)・2日(火)・4日(木)の3日間、中学部8年生が職場体験を行いました。図書館に並べてある本を整理したり、園児の安全に配慮しながら一緒に散歩をしたり、商品として販売する野菜を丁寧に並べたり、それぞれが働き手としての貴重な時間を過ごしました。普段することのない「仕事」を実際に体験し、生徒たちはどのような事を感じたでしょうか。

職場体験として生徒を受け入れてくださった方にお礼を伝えると、「こちらこそありがとうございます。生徒たちの頑張る様子から、元気をもらいました。私にとっても良い経験です。」というお言葉を頂戴しました。本学園の生徒が職場体験を通して、地域の皆様の役に立っていた、ということを実感しました。

新しい「杉並区教育ビジョン2022」には、「自分が描いた夢や目標に向かって努力し続けることや、そこで得た成果を他者と共有したり、『ありがとう』という言葉を通して誰かの役に立っていることを実感したりすることによって、人は生きがいを感じ、そうした過程そのものが一人ひとりのしあわせとつながっています。区民アンケートにおいて、子供たちから最も多く寄せられた「うれしくてがんばろうと思える一言」は『ありがとう』でした。」と書かれています。

生徒たちはきっと、それぞれの活躍の場で『ありがとう』という言葉をいただいていたことでしょう。その『ありがとう』は、生徒たちにとってとても嬉しく、これからの中学校生活の活力になる大きな意味のある言葉であると思います。生徒達が『ありがとう』という言葉をいただく機会となった職場体験が生徒達や地域の皆様のしあわせにつながっている、教育ビジョン2022の言葉からも、そのことを実感することができます。

キャリア教育として、自分の将来について考え向き合う学習である職場体験。杉並和泉学園では、杉並区として大切にしていきたい「人としての生きがい」を感じ、「人のしあわせ」につながるこの職場体験を、これからも続けていきます。

職場体験は、多くの受け入れ先の皆様のご理解とご協力や学校支援本部のご尽力があり、実施することができました。誠にありがとうございます。

※右の写真は、小学部プール近くの通路です。本学園にて職場体験をした生徒が、綺麗にしてくれました、生徒のみなさん、ありがとうございました。



### 小学部

- 生活目標●  
身のまわりをきれいにしよう
- 安全目標●  
放課後の安全な過ごし方について  
考えよう(遊び方、自転車の乗り方)

### 中学部

- 生活目標●  
二学期を振り返ろう
- 安全目標●  
事故や災害から身を守る手段を  
知ろう

### 小中共通

- 保健目標●  
風邪を予防しよう
- 給食目標●  
よい姿勢で静かに食べよう

## 小中合同 スポーツフェスティバル

11月20日(土)、スポーツフェスティバルが行われました。『雲外蒼天～限界のその先へ～』をスローガンに、子供たち一人一人が、自分なりの輝きを見せました。2年ぶりに紅白に分かれて勝敗を競い合う中、ライバルや力を合わせる仲間がいるからこそ、自分のもっている力を十分に發揮することができました。また、係として責任をもって仕事をする6年生の姿は、下級生の目にも憧れの存在としてうつったはずです。

PTAをはじめ、学校運営協議会、学校支援本部、地域の皆様、そして、お子さんを応援してくださった保護者の皆様の多大なるご協力に感謝いたします。

ここで学んだことを、子供たち一人一人の成長の糧としていけるように、引き続きご支援をよろしくお願いします。



## 小学部5年生 富士移動教室(10月18日～20日)

富士移動教室では、自分たちで決めたスローガンのもと、主体的に行動することができました。感想を載せましたのでご覧ください。

★「私は移動教室を通して、①5分前行動 ②自然のすごさ・大切さ ③富士山の歴史・秘密を学びました。たくさんありますが、この3つが特に心に残りました。」

★「僕は人と協力し合うことの大切さを学びました。なぜなら1人ではできないことがたくさんあったからです。また、人に支えられていると分かりました。」



## 小学部3年生 遠 足

3年生は11月2日(火)に、国営昭和記念公園へ遠足に行ってきました。

公園では、子どもの森広場で班ごとに、大きなネットやトランポリン遊具で遊びました。天候にも恵まれ、広場でのびのびお弁当を食べることができました。

昼食後も思いっきり体を動かして遊びました。この遠足を通して、友達同士の絆を深めることができました。



## 中学部8年生 職 場 体 験

11月1日(月)・2日(火)・4日(木)の3日間、近隣の事業所と学校支援本部の皆さまのご協力のもと、8年生は職場体験学習に取り組みました。充実した3日間を過ごし、一回り成長して学校に戻って参りました。

ご協力ありがとうございました。



8学年『職場体験学習』(11月1日・2日・4日) 実習録より

### 「職場体験を振り返って」

最初は楽しい気持ちよりも、失敗したらどうしよう、と緊張する気持ちが大きく、どうなるか不安でしたが、実際やってみると、仕事は楽しく、体験先の方々もいい人たちで、とても充実した職場体験ができました。

サミットでは、品出しや商品化といった作業をして、どちらも大変でしたが、達成感ややりがいを感じられる内容だったので楽しかったです。体験の中で一番うれしかったことは、品出し中にお客さんから、「頑張ってね。」と言ってもらったことです。ずっと立ちっぱなしで疲れていた時だったので、とても嬉しかったです。その日の残り時間も、その言葉を励みに頑張りました。最初は「いらっしゃいませ。」の声があまり出なかつたのですが、2日目からだんだん大きな声で言えるようになったのは良かったところだと思います。教員体験と同じように、自分の将来に役立てられるようにしたいです。(サミット和泉店にて体験)

# 12・1月の行事予定



日	曜	予 定		日	曜	予 定	
		小 学 部	中 学 部			小 学 部	中 学 部
1	水	都学力調査(4-1・4-2) 避難訓練	都学力調査(7-D) 水曜手習い塾	20	月	サンサンシート張り 学年朝会	生徒朝会
2	木	4時間授業 個人面談		21	火	商品開発評価会(6年)	
3	金	安全指導 4時間授業 個人面談		22	水	4時間授業	水曜手習い塾
4	土	土曜授業公開 学習発表会(2・3・6年)	短縮時程 移動教室説明会(8年)	23	木	東京2020パラリンピアン講演 給食終 大掃除	
5	日			24	金	終業式 3時間授業	
6	月	4時間授業 小学朝会 個人面談		25	土		
7	火	4時間授業 読み聞かせ(仲高) 個人面談 自転車安全利用実技講習会(4年)	CS会議 第三者面談	26	日	冬季休業日始(~1/6)	
8	水	4時間授業 個人面談	第三者面談	27	月		
9	木	口腔保健指導(仲・6年) 放課後パワーアップ教室	4時間授業 第三者面談	28	火		
10	金		安全指導 4時間授業 第三者面談			学園閉庁日(12/29 ~ 1/3)	
11	土			1/4	火		
12	日	芝養生終了 中学校対抗駅伝大会		5	水		
13	月	学年朝会 委員会(2学期最後)	中学朝会	6	木	冬季休業日終	
14	火	読み聞かせ(1・2年)		7	金	始業式	
15	水	4時間授業 理科出前授業(3年)	水曜手習い塾	8	土		
16	木	理科出前授業(3年) 放課後パワーアップ教室(3年以外)		9	日		
17	金	心の劇場オンライン(6年) いざみ教室2学期終了		10	月	成人の日	
18	土			11	火	給食始 安全指導	
19	日			12	水	午前授業 都立推薦出願	

## 学校支援本部コーナー

11月初めに中学部8年生の職場体験学習が行われました。学校支援本部としては例年受け入れていただいている事業所、店舗、保育園・幼稚園等の調整をしました。多くの皆様が受け入れ可能との事でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため「今年は難しい、でも来年はぜひお願ひします」というお返事もありました。そこで、少しでも多くの受け入れ先を見つけると、支援本部長が先頭に立って学区域の保育園や店舗を回って新規開拓をした結果、保育園やコンビニ、レストラン等で受け入れが可能となりました。当日も学区域をまわりました。幼児を引率してのお散歩、レストランでの緊張な面持ちでの接客、ユニフォームを着ての棚卸作業、ナップキンの折り方を熱心に習うなど、真剣に職場体験に取り組んでいる姿が嬉しかったです。

生徒のためにこのようなマネジメントをするのも、学校支援本部の役割の一つです。来年度はもっと多種多様な職場体験ができるようマネジメントを頑張っていきたいと思います。



飯島 典子

## 学校運営協議会コーナー

10月より学校運営協議会委員を仰せつかります、村山道彦です。8年前、土曜日手習い塾のサポートスタッフとして初めてこちらの校門をくぐりました。以来、三校合併学園設立を期に学校支援本部に入り、学校・地域コーディネーターとして学園に携わらせて頂きました。月日を重ね、卒業生を幾度か見送り、新しい先生方が着任される様子を窺っていると、恥ずかしい話、何でも知った気分になり、大きな顔をして学園内を歩いている自分に、はたと気づく事がありました。これではいけないなと思っていた矢先、学校運営協議会委員公募を知り、意を決する事と致しました。新しい立場・視点で学園に関わることで、態度を改め、ひた向きに地域・学校と向き合い、貢献できればと思っています。



村山 道彦

先日、最初の学校運営協議会会議に参加させて頂きました。様々な事案が話し合われ、真摯に課題に臨んでいるメンバーや先生方たちの中に自分がいることを、身の引き締まる思いで過ごしました。その事案の中に、先月皆さまにお配りしたCSアンケートがありました。開校以来のものがデータとして蓄積され、分析できていることに感銘を受けました。杉並和泉学園がコミュニティー・スクールであるとの認知は、「3つのC」と共に着実に浸透してきたと実感しています。今後は更に多くの方々に様々な面で参加して頂き、笑顔溢れる、より良い学校になるようお手伝いしていきたいです。